

放射線治療科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射の遡及的多施設共同研究
Retrospective multicenter study of stereotactic irradiation for metastatic brain tumors

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 鬼丸 力也（放射線治療科・准教授）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]
島本 茂利 大阪府立急性期・総合医療センター 放射線治療科 主任部長

[共同研究機関名・研究責任者名]
JROSG（日本放射線腫瘍学研究機構）に参加する国内多数の施設

[研究の目的]
転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療は現状では施設間の治療方法にばらつきが多いため、日本国内の複数の施設での治療内容について情報を収集し評価することで、治療の標準化に寄与すること。

[研究の方法]
○対象となる患者さん
転移性脳腫瘍の患者さんで、平成 25 年 1 月 1 日以降、平成 27 年 12 月 31 日の期間に初めて転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療を受けている方
○利用するカルテ情報
治療機器、年齢、性別、原疾患、腫瘍の組織型、カルノフスキーパフォーマンスステータス、腫瘍の最大径、腫瘍の個数、腫瘍の部位、腫瘍の出血の有無、腫瘍の周囲浮腫の有無、脳以外の病巣の有無、過去を含めた定位放射線治療開始日、今回の定位放射線治療開始日・終了日、定位放射線治療の総線量・分割回数、放射線治療計画の標的体積とそれに対する線量、放射線治療計画の標的体積のマージン設定、全脳照射の有無・投与線量・分割回数とその治療開始日・終了日、局所効果判定とその画像検査日、有害事象とその評価日、化学療法併用の有無とその薬剤、分子標的薬の併用有無とその薬剤、免疫チェックポイント阻害薬の併用有無とその薬剤、治療結果とその最

終確認日

この研究は、JROSG（日本放射線腫瘍学研究機構）に参加する国内の機関で実施します。上記のカルテ情報は、治療内容評価のために、研究事務局（国立がん研究センター中央病院 原田 堅）に、電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線治療科 担当医師 森 崇

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7876